

経済学部・地域創造学科 カリキュラムツリー (2022年度以降入学生)

CP (カリキュラムポリシー)

地域創造学科は、大学の教育課程編成・実施の方針（CP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置する。

【教育内容】

1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目、専門教育科目、自由選択科目を配置し、社会貢献コース、地域経済コースの2コースで構成し、地域の発展に寄与できる専門知識と実践力を養う科目を配置する。

2. 専門教育科目は、「経済学関連科目」、「経営学関連科目」の基本知識および「社会貢献関連科目」などを中心に、地域社会の汎用的科目群を体系的に配置する。

3. さらに専門教育科目では、社会貢献、地域経済などの領域で必要とされる能力の可視化として、資格取得科目を配置し、地域におけるさまざまな課題に対して実践的に取り組む科目を配置する。

これらの科目を通して、国内外において活かせる「課題解決能力」、「調査・分析能力」、「コミュニケーション能力」、「実践力」を育む。

【教育方法】

1. PBLやアクティブラーニングを重視し、主体的な学びを高める教育手法を実施する。

2. 地域と協働し、地域社会の振興と発展に寄与できる実践力を身に付けられるよう指導する。

3. 演習においては個別の習熟度を見極め、きめ細やかな個別指導を実施する。

【教育評価】

1. 各授業は、シラバスに基づいた到達目標に対応した評価方法を導入し、厳格な成績評価によって単位を付与する。

2. 4年間の学修成果は、卒業要件の各区分単位を満たしたことに伴って認定する。

科目区分	1年次		2年次				3年次		4年次	
	前期	後期	前期		後期		前期	後期	前期	後期
コア科目群	経営学概論	経済学概論	統計学入門		統計学 マクロ経済学 ミクロ経済学					
地域創造基礎科目	KKU北九州学 簿記入門	初級簿記 初級簿記演習 簿記入門演習	地域のまちづくり入門 社会調査法	民法 人口学	ビジネスとICT 社会調査法演習		おもてなし総論 地域経済論 質的調査法	地域協働論 ソーシャルビジネス論		
コース科目	社会貢献コース科目 行政や公的団体において地域サービスやまちづくりに貢献する人材を目指す！		財政学		地域のまちづくり	地域環境政策論 行政法 公共経済学	地方自治体の財政	地域の教育と文化 地域リーダー育成演習 社会保障論	経済政策	地域の健康福祉
	地域経済コース科目 地域社会の振興や経済の活性化を担う企業で活躍できる人材を目指す！		会社法		経済史	経営管理論 金融論 事業創造論	流通管理論	経営戦略論 マーケティング論 事業創造演習	ゲーム理論	経営組織論
実践科目群	地域創造実習Ⅰ	地域創造実習Ⅱ	地域創造実習Ⅲ チャレンジA	地域創造実習Ⅲ チャレンジB	地域創造実習Ⅳ チャレンジC	地域創造実習Ⅳ チャレンジD	地域創造実習Ⅴ	地域創造実習Ⅵ	地域調査実習Ⅰ	地域調査実習Ⅱ
ゼミナール科目群	地域創造ゼミナールⅠ	地域創造ゼミナールⅡ	地域創造ゼミナールⅢ		地域創造ゼミナールⅣ		地域創造ゼミナールⅤ		地域創造ゼミナールⅥ	
	地域ワークショップ・職業研修A・職業研修B・海外地域学研修									
	地域創造ゼミナールⅦ									

総合共通科目	福原学									
教養教育科目	ことばと日本文化、スポーツの文化、ことばと異文化、情報文化論、歴史と国際情勢、現代国家と法(日本国憲法)									
	暮らしと経済、人権・同和教育、人間と哲学、生命と地球、心の科学、共生社会を生きる									
言語・異文化理解科目	日本語表現法Ⅰ		日本語表現法Ⅱ、 伝わる文章力							
	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ						
	ドイツ語Ⅰ、中国語Ⅰ、韓国語Ⅰ	ドイツ語Ⅱ、中国語Ⅱ、韓国語Ⅱ	TOEIC入門、イングリッシュワークショップ							
	海外研修(1~4年次・集中)									
情報教育科目	情報処理演習Ⅰ	情報処理演習Ⅱ	情報処理演習Ⅲ		情報処理演習Ⅳ					
健康教育科目	スポーツA	スポーツB		健康の科学						
キャリア教育科目	職業とコミュニケーション		インターンシップ(企業研修)				キャリアデザインⅠ		キャリアデザインⅡ	
		スキルアップ講座B	スキルアップ講座C		スキルアップ講座G、スキルアップ講座R		スキルアップ講座A、スキルアップ講座H、スキルアップ講座S			

自由選択科目	K-CIP関連科目	社会科学【基礎】、数的処理Ⅰ	人文・自然科学【基礎】、数的処理Ⅱ	数的処理Ⅲ、社会科学【応用Ⅰ】、教養基礎答練Ⅰ	社会科学【応用Ⅱ】、教養基礎答練Ⅱ	(K-CIP) 教養科目演習(公安職Ⅰ) (K-CIP) 教養科目演習(行政職) (K-CIP) SPI演習(行政職Ⅰ)	(K-CIP) 教養科目演習(公安職Ⅱ) (K-CIP) 専門科目演習(行政職) (K-CIP) SPI演習(行政職Ⅱ) (K-CIP) 専門科目記述式演習(行政職)	(K-CIP) 二次対策(選考前)	(K-CIP) 二次対策
		文書理解	(K-CIP) 憲法演習 (K-CIP) 民法(総則、物権)演習 (K-CIP) ミクロ経済学演習	(K-CIP) 民法(債権、親族・相続)演習 (K-CIP) 行政法演習 (K-CIP) マクロ経済学演習	(K-CIP) 労働法演習、(K-CIP) 刑法演習、(K-CIP) 財政学・経済事情演習、(K-CIP) 行政学・経営学演習 (K-CIP) 政治学演習、(K-CIP) 国際関係演習、(K-CIP) 社会学・社会事情演習、(K-CIP) 会計学演習				
	他学部他学科科目	他学部他学科履修科目							
自由科目	キャリアコンサルタント養成関連科目	キャリアコンサルティングⅠ、キャリアコンサルティングⅡ キャリアコンサルティングⅢ、キャリアコンサルティングⅣ キャリアコンサルティング演習Ⅰ、キャリアコンサルティング演習Ⅱ キャリアコンサルティング演習Ⅲ、キャリアコンサルティング演習Ⅳ							

DP (ディプロマポリシー)

地域創造学科は、総合的な教養、地域経済・社会貢献分野での多様な専門知識を身につけ、地域を構成する多様なステークホルダーと協働し地域社会の振興と発展に寄与できる実践力を身につけた人材を養成することを旨とする。この基本理念をもとに、以下を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与する。

①【知識・技能】
学士(経済学)として相応しい教養を身につけ、経済学・経営学および社会貢献・地域経済に関する学問の基礎を理解し、専門知識と技能を身につけている。

②【思考力・判断力・表現力】
実社会で必要となる教養、および専門分野の知識・技能を用いて、職業人として適切な企画・計画力、的確な判断力を有し、それらを実践できる力を身につけている。また、知識基盤社会における多様な課題や解決策を見出し、自ら課題を解決する力、論理的に表現できる力を身につけている。

③【主体性・協働性】
地域社会の振興と発展に寄与できる担い手として、自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身につけている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者と協働し、社会貢献できる力を身につけている。